

「宇都宮市自殺対策計画（素案）」に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

(1) 意見の募集期間 平成31年 2月 4日（月）～ 2月 28日（木）

(2) 意見の応募者数 1名（男性 名，女性 1名）
意見数 1件

(3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	計
人数			1		1

2 意見の処理状況

区分	処理区分	件数
A	意見の趣旨等を反映し，実施設計に盛り込むもの	件
B	意見の趣旨等は，実施設計に盛り込み済みと考えるもの	件
C	実施設計の参考とするもの	件
D	実施設計に盛り込まないもの	件
E	その他，要望・意見等	1 件
計		1 件

No.	区分	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	E	<p>自分自身がうつ病を患い，自殺を考えたことがある。立ち直ることができたため自分の経験や分析したことを伝えたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い人は人生経験も少なく，情緒不安定になりやすい。皆と同じようにできないと，劣等感罪悪感が深くなる。相談しても共感されないと絶望感がひどくなる。 ・無関心が自殺を招く。昨今は他人に無関心である。男性の場合はプライドがあるため，周りに打ち解けないので，難しい。 ・謙虚に明るく生きる姿勢が大事だと思う。 	<p>悩みを相談されたときに共感し，適切な支援を行うことや，悩みを抱えている方に気づき，寄り添った対応をすることが重要であると認識しております。</p> <p>このようなことから，身近な人のSOSに気づき，声をかけ，必要な支援につなげる「ゲートキーパーの養成」や，相談者が抱える問題の解決に向けた「相談支援の充実」を自殺対策計画に盛り込んだところであります。</p> <p>計画の推進にあたりましては，御意見にありますように経験や分析したことを伝えていただくことが非常に重要と考えられますことから，具体的な事業実施に向けての参考とさせていただきます。</p>